

# 1 教育目標

## (1) 本校の教育目標

心身ともにすこやかに 進んでやりぬく たくましい子供を育てる。

校訓	みずから学ぶ	かしこい子
	すなおで	心ゆたかな子
	じょうぶで	たくましい子

めざす子供の姿	あいさつのできる三吉っ子
	笑顔あふれる三吉っ子
	歯をくいしばる三吉っ子

## (2) 学校経営方針

『児童，保護者，地域，職員にとって、明日が待たれる「笑顔あふれる学校」をつくり上げる』

ア チーム学校のための協働体制の充実

イ 創造性あふれる教育活動を通して、確かな学力を身に付け、共に学び合おうとする児童の育成

ウ 温かな人間関係の構築を図り、心の居場所づくりと豊かな情操の育成

エ 安全で安心して生活できる教育環境の整備

## (3) 本年度の重点努力目標

ア チーム学校のための協働体制の充実

- ・教職員相互の信頼と尊敬を基盤とする、互いに支え合う活気に満ちた協働体制をつくる。
- ・全ての職員の心身の健康を第一に考え、互いに補い合う協働体制をつくる。
- ・学校外の組織・人材を幅広く取り入れ、活力と包容力のある学校をめざす。
- ・全ての職員が本校の教育活動へ主体的に参画する機会を確保する。

イ 創造性あふれる教育活動を通して、確かな学力を身に付け、共に学び合おうとする児童の育成

- ・主体的，対話的で深い学びを展開し、意見の相違から学び合える、児童中心の授業に転換する。
- ・授業のUD化を取り入れ、個々の違いを認め合いながら、分かりやすく、楽しい授業を行う。
- ・各行事に児童の活躍の場を増やし、児童の自己有用感や自立心を高める。
- ・学年を超えたピアグループ活動を重視し、異学年交流や異校種等との交流に積極的に取り組む。
- ・地域の特性、教育力を生かした教育実践の推進及び、開かれた特色ある学校づくりに努める。

ウ 温かな人間関係の構築を図り、心の居場所づくりと豊かな情操の育成

- ・教育的愛情を注ぎ、自己肯定感をもつことのできるいじめの無い温かい学年・学級づくりに努める。
- ・「子供を語る会」等を通して、児童の理解に努め、情報を共有し、全ての指導支援を学校体制で行う風土を創る。
- ・道徳教育を重視し、命や思いやりを大切にし、助け合いのできる心豊かな児童を育てる。
- ・読書に関心をもたせ、他者や地域・社会に目を向ける態度や言語能力を育てる。

エ 安全で安心して生活できる教育環境の整備

- ・新しい教室の機能を最大限に生かし、児童の快適性とこれからの教育に適応できる校舎・校地の実現に努める。
- ・規範意識を定着させるために、児童がきまりの意味を理解し、自ら進んで守り行動するという自律性を育む。
- ・「学習環境のUD化」に基づく、落ち着きのある整理整頓が行き届いた教室環境をつくる。
- ・自己管理能力を高め、健康・安全に関心をもち、防疫を含む健康・安全は児童自身で守る態度を育てる。
- ・電子メディアの適切な利用の仕方を指導し、家庭と協力してよりよい生活習慣を身につけさせる。
- ・情報を積極的に発信し、地域・家庭との連携を深め、地域に愛され、応援される学校づくりを推進する。
- ・行事と業務の精選により一層の職務の効率化に取り組み、時間外在校時間の削減を図る。